続けて下さい。 ことと思います。

諸君は、皆平 これからも ることの大切さを実感出来た

切磋琢磨



常磐同窓会会長 原 雅

大きく舵を切ろうとしていま ればなりません。 自分達で切り拓いて行かなけ 来ません。自分達の未来は、 要因を待って居るだけでは、 いと思います。しかし、外的 景気回復の追風になって欲し ピック開催が決まり、これも てきません。二〇二〇年の東 地方にはまだまだ実感が沸い 今の環境を打破することは出 オリンピック・パラリン 復が見られるようですが、 この機会を逃さない為に 大企業や大都市は景気の が上がり円高が修正さ 切磋琢磨」 ノミクス」 日本経済は、 する事が必 効 深果で、

> るかもしれません。皆様方の チをチャンスに、ビッグチャ 活躍を祈念しております。 ンスが、手の届くところにあ ではないでしょうか。 ピン

勉強です。 新たな一ページを刻んでくれ 卒業生の皆さんがこれから、 根底に流れています。そこに、 がれて来た「帯広三条魂」が と伝統を築くのではありませ きました。時間の経過が歴史 輩達が、歴史と伝統を繋いで を迎えます。この間沢山の先 過ごして多くの経験をして来 事な時期に、帯広三条高校で 常磐同窓会の入会を歓迎いた ることになります。 ん。そこには、脈々と受け継 は、二〇一五年に創立百周年 たと思います。帯広三条高校 します。人生で最も多感な大 人や仲間との「切磋琢磨」す 卒業おめでとう。 在学中に学んだ友 人間一生 そして、

> 二十七年に迎える創立百周年 さに た答えが必ず付いてきます。 躍されることを祈っていま 広三条魂」を胸に秘めて、 お祝いしたいと思います。「帯 の慶びを同窓生の皆様と共に 等に大きな可能性を持ち、 発 080-2473 頑張った人には、 溢れています。 带広市西23条南2丁目12番地 会長 編

諸君の健闘を祈ります。

選 択



卒業生代表 真

にとって日々の大量な課題や とを後悔する時期がありまし て中途半端に過ごしていた私 私は三条高校を選択したこ 入学後、 将来の目標を見つけられ 学校生活に対し

広 三 条 高 TEL(0155) 375501 常磐同窓会公式ホームページ http://sanjo-tokiwa.com/ 帯広三条常磐同窓会 梶 原 雅仁

行

集

生徒会長

頑張っ 平 文化・体育部 深澤知博 佑 活 事務局 香川喜義 成 若 り、 初めは「高校生活に何かを残 育 ではなく、後輩や先生方も廊 生方の存在でした。友人だけ くれたのは多くの仲間達と先 なことが多く、悔しい思いも 補しました。生徒会長として せたい」という気持ちで立候 したい」、「自分自身を成長さ チャンスをいただきました。 テストは辛いものでした。 しました。そんな私を支えて 活動をはじめたものの、大変 二年になり、

後の三条祭。閉祭式でステー 下で会うと声をかけて下さ あげました。 て良かったという想いが込み やって良かった、三条に入っ ジ上から笑顔と涙で溢れた体 うになりました。高校生活最 会活動を積極的に取り組むよ そうすると、毎日が充実し始 ださり、私の将来の方向性を 中でクラスの皆や友人はどん らいました。そういう毎日の たいという想いを抱き、 め、学校に行く事が楽しくな 見つけることが出来ました。 親身になって相談に乗ってく れました。特に進路の面では は多くの場面で力を貸してく なことでも楽しみに変えさせ 大好きな三条高校の力になり てくれました。そして先生方 館を見た時、 元気や励ましの言葉をも いつしか生徒会長として 生徒会長を 生徒 おります。

だと心から思っています。 誇りです。 仲間に出会えたことは、私の する理由であると思いまし とって大きな財産であり、三 ています。 う事を知っていると私は思っ 物の楽しさを味わえる、とい を選択したことを最高の選択 た。この楽しさを知る素敵な 条生がどこへ行こうとも通用 り組み、真剣にやるから本 今、 その事は私たちに 何事にも真剣 私は三条高校

皆さまのご参加をお待ちして 挨拶をいただきました。 四十期の新 画と予算案を審議し、承認さ 続いて平成二十五年度事業計 算についての説明があり、 成二十四年度の事業報告・ 旬に開催しておりますので、 きました。 終了後、 の代表幹事の方々から報告と れました。また三十九期・ 査報告後に承認されました。 した。梶原会長挨拶の後、 ノースランド帯広にて、 一十五年度の総会が開かれま ・かに親睦を深めることがで 懐かしく思い出しつつ、 昨 年六月六日にホテル日航 懇親会が開かれ、 総会は毎年六月中 年懇親パーティー 総会 平成 監 決 平

その姿は教

よろしくお願いいたします。

き な



長 井 上 政 中

校

謝申し上げます。 いていることに心より感 両面から応援していただ 日頃より三条高校を物心 め、常磐同窓会の皆さま、 会長梶原 雅 仁 一様を始 を刻む部活動、

道の伝統、 受け継がれてきた文武両 を深めております。 皆さまの三条高校への熱 全国大会へと成果の足跡 年間ではない」との確信 い思いや温かい言葉にふ て練習に励み、 校内外の様々な機会に、 その度に「高校は三 毎日汗を流し 全道大会、 代々 育て、 そ がっていく。 に 道 7 重 外 0

指す。 切に も生徒自身が努力を積み る希望の進路。 実に力を伸ばして手にす に ね 積極的に取り組み、 Ĺ なりたい自分を目 それを地域・保護 模擬試験や講 なにより 着 習

者の方々と一体となって している皆さまの絆の輪 迎えられ、 行く生徒たちが道内、 絆 そして世界で活躍 送り出す。 が強く大きく広 毎年毎 卒業し 年、 とに感謝しております。 最 で過ごすことができたこ いただきながら三条高校 ように。

職員一 慨深いものがあります。 大きな花を咲かせます 二〇一五年、 創立一〇〇周年! 同にとって実に感 その絆 が

授業を大

同窓会の皆さまに支えて 日に向かう絆であります たくさんの夢が広がる明 後の教職生活を、 私事ではあります 常磐 が

ありがとうございました。 生活、この三条で色々チャレン 条出身でした。テニスの全道 ジしていきたいと思います。 い高校だと思います。 活躍する、全道で最も高校らし 深さをいっそう感じます。 条へ、このたび赴任し、 れまでも何かと縁のあった三 同行したこともあります。 大会では三条チームと遠征に 担任仲間五人のうち三人が三 三条は、 緑陽で担任を持ったとき、 部活動でも勉強でも 残る教員

縁

の

ح

新 職 員 ょ ŋ

国語科教諭 原田

浩二



教頭 高橋 昭仁

赴任して参りました。

森に囲

今年度、

帯広農業高校より

まれた長閑な環境から一

転

校勤務を三条高校で迎え、 私にとって十年振りとなる学 溌剌

条高校の環境に少々戸惑って

大規模商業施設に隣接する三

ろしくお願いします。 る三条生のために心を込めて働 はありますが、 ありがとうございます。微力で 皆様から声を掛けていただき、 きる幸せを感じております。 とした三条生に囲まれて勤務で いてまいりますので、どうぞよ これまで多くの常磐同窓生の 皆様の後輩であ

> 受けております。 真摯な姿には、

今一度、

心に立ち返り頑張っていきた

ろしくお願いします。

いと思いますので、

どうぞよ

両立を図っている生徒たちの

大いに刺激を

目指しながら学習と部活動の しまいましたが、進路実現を



さらに未来を見据え、

地歴公民科教諭 窪田 範

孝

数学科教諭

若林 悦子

う頑張っていきたいと思って 生徒のために力を尽くせるよ ということもあり、 四校目にして初めての進学校 ありがたく感じております。 校に勤務できること、とても 聞きしておりました。 勉強にも部活にも力を入れて くお願いいたします おりますので、 な刺激を日々受けております。 て参りました。三条高校は、 いる素晴しい学校であると見 隣りの芽室高校から赴任し どうぞよろし いろいろ その学

ず

活動する放送局をよろしく

来年度以降も、

校内外間わ

願いします。

退 職 者よ

Ŋ

活躍する各部





国語科教諭 勝雄

欲しい、と言うところです。 そこで得た実感を大切にして の足で色々と経験を積んで、 言わんとするところは、自分 に出よ」でもよいのですが、 でした。「山」でなくとも「海 けて送った言葉は「山に登れ」 巣立っていく卒業生に向 年まで私は送る立場でし

は感動まで教えてくれます。 登山道からの景色など、最後 どを教えてくれます。山の姿、 山に登らなくても、そのほとん 最近は情報というものが、

イドブックにもないものでし 見たパノラマ日本は、どのガ で見えた御来光、お鉢巡りで 下の湖に浮かぶ月、汗で霞ん せんでした。そのかわり、眼 る美しい姿がそこにはありま 富士山という皆が思い浮かべ かりを見ながら登りました。 た。苦労と感動が混ざった実 昨年私は富士山に登りまし 登りだけの六時間、 岩ば

年を迎え、また登山口に立ちま だったような気がします。 三条高校の十年間も山登 大変お世話になりました。 定 ŋ

「宝物」





唱部をよろしくお願いします。 ちで一杯です。 先生方と共に乗り越えてきた ました。また、合唱部は多く たが、それを仲間達や顧問の 事も辛い事も等しくありまし います。 日々が私にとって宝物となり を経験してきました。楽しい 方々に支えられ活動できて 私 は合唱部でたくさんの事 皆様には感謝の気持 これからも合

謝をするとともに、私自身が三

わって下さった全ての方に感

で活動することができました。 んの方々の支えがあり、 員の地道な努力があり、

今日ま たくさ

今後は、アーチェリー部に携

あるアーチェリー部ですが、部

スポーツの中でマイナー

条生の支えとなれるよう励ん

0

「出会い



放送局 野村真太郎

輩方、 達が私にかけがえのない経験 多くの方々との出会い、仲間 材等を通し知り合えた方々。 くの出会いに恵まれることが を嬉しく思います。 局で活動し局長であれたこと と思い出をくれました。放送 できました。 放送局での三年 同 輩、 後輩、そして取 顧問の先生に先 間 私は多



(フィギュア) 川 平 咲良

うございました。 たことは私にとって大きな自 努力し、フィギュアを続けてき とができました。そして三年間 えが本当に力になり頑張るこ 仲間や三条高校での友人の支 活は苦労することもありまし ても感謝しています。 た環境で生活できたことにと 様々な状況の中でも、めげずに 合い助けあえるスケート部の たが、競技は違えど共に刺激し 信となりました。 高校に入ってからの競技 非常に恵まれ ありがと

「継続

間、本当にありがとうございま でいきたいと思います。三年

ません。 ができ、本当に幸せでした!あい応援の中で野球をすること 謝しています。また、素晴らし の仲間と『熱い』『暑い』夏を りがとうございました!最高 ることができました。 のおかげで最後まで野球をす 週二回の鳥羽君のマッサージ 方や仲間に支えられ、なにより 過ごせたことを私は一生忘れ しまいましたが、野球部の先生 二年生の時に腰を故障して

本当に感

感謝







鳥羽君のマッサージ

野球部

阿 蘇 康大

窓 **(**)

1日 同窓会奨学生決定

5月14日 同窓会奨学生認証式(20名)

5月 9日 役員会(とかち館)

6月 6日 総会並びに懇親パーティー

(ホテル日航ノースランド帯広) 全道・全国大会出場の部活動に援助

6月~ 9月 会費納入案内·会報発送 8月 4日 同窓会ゴルフ大会(於:帯広国際CC)

1月15日 新年懇親パーティー

(幹事:第40期生、平成2年3月卒)

同窓会新聞·常磐木発行 3月 1日 同窓会入会式 (第64期生入会)

各地で支部の活動や部活動OB会の活動が行われています。

部活動の活躍(2013年度)

バレーボール部 高体連地区 男子3位 女子4位 選手権全道 男子出場 選手権地区 女子出場 新人戦地区 男子準優勝 女子出場 バスケット部 東北海道大会 男子4位 高体連地区 女子3位 高体連全道 男子出場 選抜優勝大会地区 男子 3位 女子 4位 選手権大会地区 男子 4位 女子準優勝 新人戦地区 男子 4位 女子 3位 ハンドボール 部 高体連全道 男女出場 新人戦全道 男女出場 テニス 部 高体連地区 女子団体戦3位・個人戦ベスト8 (ダブルス1ペア) |高体連全道||男子団体戦・個人戦(ダブルス2ペア・シングルス3名)出場 女子個人戦ダブルス出場 国体予選全道 男子シングルス出場 バドミントン 部 高体連地区 男子団体戦3位・個人戦(ダブルス3位・シングルスベスト8) 女子団体戦3位 シングルス・ダブルス出場 高体連全道 男子団体戦出場 新人戦地区 男子出場 新人戦全道 女子団体戦出場 部 高体連地区 男子団体戦出場・ダブルス準優勝 女子個人戦ダブルス3位 高体連全道 男子ダブルス出場 卓 球 国体予選全道|男子シングルス出場||北海道選手権大会(全道)| 男子団体戦出場・個人戦2ペア出場 新人戦地区 男子ベスト8 女子個人戦シングルス出場 ソフトテニス部 高体連地区 男子団体戦出場 女子団体戦出場・ダブルス準優勝 高体連全道 女子ダブルス出場 国体予選全道 男女ダブルス出場 新人戦地区 男子ダブルス準優勝・シングルス 3 位 |新人戦全道||男子シングルス出場 女子団体戦・ダブルス・シングルス出場 アイスホッケー部 北・北海道選手権地区 4位 NHK杯地区 4位 全十勝 3位 高体連全道 出場 部 | 高体連地区| 学校対抗 男女ともに3位 | 高体連全道| 男子棒高跳優勝 走高跳・やり投げ決勝進出 22名出場 インターハイ 男子棒高跳決勝進出 新人戦全道 11名出場 部 高体連地区 男子団体 3位 女子団体準優勝・女子個人 3位 高体連全道 女子個人出場 道 新人戦地区 男子団体3位 女子団体2位 個人3位・4位 新人戦全道 女子個人出場 部 高野連選手権北北海道 ベスト4 高野連秋季全道 出場 野 球 アーチェリー 部 高体連全道 男子団体準優勝・個人戦4位・5位 女子団体戦優勝・個人準優勝・3位 インターハイ 女子団体出場 国体予選全道 7名出場 国民体育大会全国女子団体戦・個人戦出場 ターゲットアーチェリー全国 女子個人出場 選抜大会全国 男子・女子 個人戦出場 サーッ カー 部 高体連地区 第3位 選手権大会地区 準優勝 フットサル選手権全道 出場 ス ケ – ト 部 スピード 「高体連全国 1500m 6位 2000m リレー2位 全日本ジュニア全国 出場 フィギュア 高体連全国 22位 ソフトボール 部 高体連地区出場 吹 奏 楽 部 北海道吹奏楽コンクール高校A編成|銀賞 | 高文連全道|吹奏楽部門2位 | 北海道アンサンブルコンクール| 出場 部 総合文化祭全国 合唱部門出場 NHK全国学校音楽コンクール 優良賞 全日本合唱コンクール 銀賞 合 美 紤 部 高文連全道 入選3名 部 | 高文連全道| 文化連盟賞 2 名 | 優秀賞 3 名 | 他 出品 8 名 | 国際選抜書展| 北海道地区優秀校 秀作賞 2 名 入選 5 名 北海道学生書道展 表彰校 特選12名 渞 部 高文連 交流会参加 演 劇 部 高文連支部 演劇発表大会出場 高文連全道 十勝支部代表生徒講評委員選出 高文連支部 演劇ゼミナール参加 フィールドサイエンス部 全道理科研究発表大会 出場 部 高文連全道 佳作2名 写 真 部 高文連支部 野点研修会参加 茶 道 書 局 高文連全道 図書館報コンクール 奨励賞 図 局 NHK杯全国高校放送コンテスト ラジオドキュメント部門 準々決勝出場 放 送 全国総文祭 アナウンス部門参加 文部科学大臣賞 高文連全道放送コンテスト ビデオメッセージ部門 最優秀賞(47作品中) ラジオ番組部門 優秀賞 3 位

泳 高体連全道 男子 1 名出場 女子 4 名出場 インターハイ 男女ともに出場

個

(

柔

水

人)

(そ の 他) 英語弁論大会全道 出場

道 高体連全道 出場

車 高体連全道 1 名出場

各支部の近況

札 幌 常 磐 会

くの諸先輩が駆けつけていただき懇 忙のなか参加いただく上田文雄札幌 親を深めております。 を深めております。総会には公務多 フコンペや三柏対抗戦を通して親睦 組織されております。毎年総会を開 を超える道央圏に居住する卒業生で は高校時代に形成された根幹をもと 校生活三年間で数多くの経験を積ま ですから卒業後経験する様々な事象 の後の基礎となるものでありました。 すと高校生活で得た知恵や知識はそ く事を目標としており、それとゴル に伸びて行く葉であり花であります。 私達「札幌常磐同窓会」は三千人 たと思いますが、それはこれから ご卒業おめでとうございます。高 一歩に過ぎません。思い起こしま (昭和四十二年卒)をはじめ多

少しマンネリ化してるかなと思っ

皆さんを歓迎し、ともに母校の発展 おります。新しく同窓の仲間となる に貢献できるよう尽力したいと思い のためにお手伝いできればと思って まもなく開校百周年を迎える母校

숲 札幌市中央区北一条東三丁目三番地 長 関 寛氏 中道リース株式会社

札幌市豊平区平岸一条二丁目四番地二十五 株式会社 いしかわ不動産鑑定事務所 E-mail:h_seki@nakamichi-leasing.co.jp FAX 〇一一—二八〇—二七二七 〇一一—二八〇—二二六六 石川雅啓氏

E-mail:ishikawa@ishikawakantei.jp FAX ○一一一八一七—七六四六 ☎ ○一一一八一七一七六六六

幕 別 Ξ 条 会

区で交互に開催しています。 を兼ねた懇親会を本町地区と札内地 幕別三条会は毎年三月初めに総会

間の一日でした。 ように二次会へ向かい、あっという の校歌、応援歌の後、余韻を楽しむ みました。又ゲームを楽しみ、締め の参加のもと、各自の近況報告 (仲々ユニークな事) 等で会話が進 昨年は幕別本町で開催し、十五名

という楽しみが増えた事です。 と、そこから交流の機会が増えてい クでの国民の盛り上がり (期待) 分野での繋がりから会員が増える事 める人が出てくる事により、色々な の夢を見られてそれを実現していく ピックの開催決定によってたくさん く事、そして二○二○年東京オリン があります。それは冬季オリンピッ たりしますが、これから変わる期待 り同窓の中から、また三条の名を広 それは、みんなが共有する事であ

を期待しています。

益々のご活躍、ご健勝を誌上より心 からご祈念申し上げます。 在校生、常磐会関係各位の今後の



事務局 幕別町新町一二二一二三 ☎ ○一五五一五六一六四○四 ☎ ○一五五-五五-二九八二 妹尾 真氏

東京都中央区日本橋室町一丁目

五番十五号昇賢ビル三階

伊賀事務所内

〇四三—二七七—七九〇四 〇四三一二七八一一二〇一

伊賀雄史氏 (幹事長)

帯広三条・東京常磐会

7

〇三一六二一四—一五五五

席者の連帯感が強くなり、懇親会場 るように交流を深め、二次会にも半 は先輩後輩の別なくまるで入り乱れ 会・懇親会でした。ここ三~四年出 和恵さんの司会で底抜けに明るい総 ました。また今年は舞台女優・中川 しい盛り上がりです。 数の五十余人が参加するなど素晴ら とも言えない清楚な高揚感を味わい せ我々一同も「校歌」を斉唱し、何 頭、三条合唱部の芸術的演奏に合わ 加者は百名の大台を超えました。冒 東京三条会・平成二十五年総会参

野球部の活躍をDVDで観戦しなが 組織部長の皆様にご出席頂き、夏の 梶原常磐会会長、谷脇幹事長、仁木 ら心から同窓会を楽しみました。 今年も遠路帯広から井上政史校長、

若い三条健児のご参加を心待ちして りで、今後連絡網が充実すれば益々 には衆院議員さんあり、刑事さんあ も超一流をめざして頑張る同窓生が 多彩な人材が集まってくれる事で います。是非、 して個人事務所を構える方など現在 しょう。起業家で会社経営者、独立 ご連絡下さい。 今年の初参加者は十四人。その中 東京三条会事務局へ

〈文責〉・多田 護

会 千葉県千葉市美浜区 長 多田 幕別町札内あかしや町六一一二七 大上雄司氏

東 京 定 時 制 常磐 会

7 長

東京都小平市天神町二丁目 道 〇四二―三四七―二 九二 森下芳夫氏

三五四一三一二〇二

庁 会

札幌市中央区大通東九丁目 숲 長 山本武雄氏 一十九一三〇七

長

竹内

☎ ○一一一二四二—一三八六

Ξ 条 姉 妹 常 磐 会

会長 音更町大通り五丁目三 三田千代氏

芽 室 常 会

開催の要望を受けて、平成二十六度 を兼ねてのボウリング大会、七月に 報告といたしまして、二月に新年会 できました。なお、会員からの継続 た会員と楽しい時間を過ごすことが てボウリング大会を開催し参加され ました。芽室常磐会としては、初め は野外にて焼肉親睦会を開催いたし もボウリング大会を開催することと 平成二十五年度芽室常磐会の活動

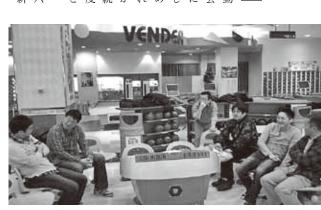
真砂三丁目十八—一一三〇一 日の総会では役員改選期でもあり新 また、平成二十五年十一月二十六

> 顧問「山上美樹彦・山中智弘・大友 児玉浩史」、事務局長「江﨑満」、会 役員が決定いたしました。会長「竹 信行」以上、二十二名が新役員とし 役「岩間裕信・山田祥博・神谷和明」、 鈴鹿誠・江崎健一・森浦英樹」、相談 小山勉」、幹事「珠玖謙一・西科純・ 渕智行」、事務局「白幡朋嗣·我妻修一· 内聡」、副会長「佐藤三舟・児玉康博・ て承認されました。 「西田昌樹」、監査「早苗智之・岩

た。 ら十年目の節目を目前に迎え、会員 に総会を無事終えることができまし 一同更なる発展を目指す決意を新た 芽室常磐会も平成十六年の発足か

芽室町東三条二丁目八 河西郡芽室町中伏古六線三十三 〇一五五—六五—二七五八 江﨑 満氏





0

车

恒例

0

大抽

皆様のご健

国

公立大学

発 後益々の

展と会員

し趣向を紹会では、日

らした内容で皆

び祈念申

-業生の進路

(過去3年間)

上げます

沢

0

商

『品を準

備

を心より

楽しんで

いただけ

温 故 知 新

四十期代表幹事 浦 英 樹

た。 華や を参加者全員で斉唱しまし録音映像を放映し、現校歌 庁立 唱では、姉妹女学校し、開会宣言の後、 で 「オ であるジャズダンスチー いきました。 オープニングは、 へー』が開催されよ○一四年新年懇! 続 レンジカウンティ」 を務 来賓祝辞、 私たち第 帯広高等女学校校歌の かな踊り |級生がメンバー いて、 姉妹女学校校歌と ぬる『常磐同窓会 同窓会会長 四十 からスター 年 祝宴と進 懇親 校歌 ました。 期が当番 月十五 私たち 。 一 パ ŀ 員 0 1 1

オがあるからと紹介された同窓会六十周年の記念ビデ際に、同級生の一人から、 ちの様子など校舎の映像、 際に、同級生の一人か準備段階での打ち合わる 放映しました。この映像は、題した六十周年記念映像を れぞれに感想を話す楽しげた。映像を見終わって、そ 垣な ₽ にしようと決めました。 な光景を見たとき、 間見ることが のでした。 祝宴の最中、 かった三条高校の 映像を見終わっ ティー 様子など私たちが のメインテー と私たちが知ら 当時の学生た 温 できま 故知 今回 て、 の歴史を いせの 新と L 0

> に エールで、会場の団 よる 与えてくれました。 わ行 生 テ 同 / イー 情を温める貴重な機会を せは、 イーの成功に向け四十期級生達と再会し、懇親パー することが 万歳三 気に最高潮に達し、 わ 0 私 、ます。 れた同級 りました。 丸となって準備を進 力強い挨 ·年以上経過 「拍手」 現役当 たちは、 二唱で盛会のまま終最高潮に達し、最後 高校 そして 仪時代を蘇らせ級生との打ち合 時 ح できました。 昨 で思い出る「応援な 幾度となく でする中 年卒 雰囲 長による 援 年 業 進め関 気 出 団度 で 後 3

> > ●北翔大学

●北海商科大学

●札幌学院大学

●札幌大谷大学

●札幌国際大学

●北海道工業大学

●千歳科学技術大学

●札幌保健医療大学

●北海道科学大学

いかと 力を頂 やっと私たちは、 他 う名を聞 テ して今日この日を迎えられ、 ていましたが、一 かと 人事 今ま イ 最 一開催 後 員になれたのではな で、 いた皆様 いう気がしています。 のような感覚を感じ に いたとき、 新 常磐同窓会と に多大なるご協 年 方に感謝 懇 年間 常磐同窓 親 どこか パ 活動 申

- ●秋田大学
- ●信州大学
- ●北海道教育大学 (札幌·岩見沢·函館·旭川·釧路) ●室蘭丁業大学
- ●北見工業大学

■道内

●北海道大学

●札幌医科大学

●旭川医科大学

●小樽商科大学

同窓会の

今

共に、

常磐

し上げると

- ●帯広畜産大学 ●釧路公立大学
- ●公立はこだて未来大学
- ●札幌市立大学 ●名寄市立大学

■道外

- ●弘前大学
- ●岩手大学 ●山形大学
- ●茨城大学
 - ●新潟大学 ●埼玉大学
 - ●富山大学 ●千葉大学
 - ●金沢大学 ●大阪教育大学 ●鳥根大学
- ●名桜大学 (その他)

■道内

- 北海学園大学
- ●北星学園大学 ●藤女子大学
- ●北海道医療大学
- ●青森県立保健大学 ●都留文科大学 ●天使大学 ●北海道薬科大学

私立

- ●日赤北海道看護大学 ●酪農学園大学
- ●高崎経済大学 ●島根県立大学
- ●静岡大学 ●鳥取大学 ●山口大学

●静岡県立大学

●首都大学東京

●秋田県立大学

- ●新見公立大学
- ●琉球大学

●札幌大学

●旭川大学

- ●北海道社会事業協会帯広看護専門学校
- ●旭川厚生看護専門学校
- ●昭和大学医学部附属看護専門学校

■道外

●学習院大学

●法政大学

●中央大学

●明治大学

●早稲田大学

●明治学院大学

●東京理科大学

●立命館大学

●駒澤大学

副

会

長

鈴

木

慎

(昭49年卒)

名程度です

申

込みは単年度ごと

学校部を含めた奨学運営委員会に

毎年四月上旬に募集し、同窓会

いて奨学生を決定しております

●青山学院大学

●東京女子大学

●防衛大学校

●同志社女子大学

●京都産業大学

●国立音楽大学

●武蔵野美術大学

●京都外国語大学

●関西外国語大学

●日本体育大学

●京都女子大学

●慶応義塾大学

●日本大学

●龍谷大学

(その他)

学校部長

藤

篤

又化体育部長 厚生部長 総務部長

深 高

知

組織部長

雄

(昭58年卒 (昭57年卒) (昭50年卒)

務局長

(昭55年卒

水

崎 川 木 田 澤 囲

忍 義 人 哉 博

(昭56年卒)

●帯広高等看護学院

事北海道医療センター附属札幌看護専門学校

●釧路労災看護専門学校

短期大学

■国公立

- ●名寄市立短大
- ●秋田公立美術工芸短大 ●山形県立米沢女子短大

■私立

●北星学園大学短大部 ●北海道武蔵女子短大

会

計

桐

隆

事

務

長

関

- ●帯広大谷短大
- ●札幌国際大学短期大学部 (その他)

事務局次長 事務局次長

浪

也

(昭57年卒)

■ 同窓会:平成26年3月卒業生 幹 第 事 第

6組 2 組 5組 3組 組 絈 組 堂前 大坂 佐 小 間 所 森 々 由 鍋 慶太朗 島裕介 木瞭祐 尚太 洸平 亮太 将大 後藤 平木 大西 千 井 中 大池麻梨子 Щ 田 早 真綾 真佑 未穂 퍄 海 タ 衣 香

します。

第

<u>Ŧ</u>.

+ ŋ

号

0

発

刊

٤

61

た

校

であ

続

け

ることを祈

●北海道文教大学

- ●昭和の森看護学校

幹

事

長

谷

児

玉

康

博

(昭56年卒)

司

(昭53年卒

(その他)

監 監 副 副 会 슾 査 長 長 矢 吹 崎 上 剛 定夫 章 則 昭 留 50年卒) 50年卒)

査 河 合 敏 韶

脇 人 (昭59年卒) (昭50年卒) 56年卒)

同窓会新入会員 男子 144名 女子 133名 合計 277名

> 同窓会員総数 27,440名

숲 直前会長 常 長 磐 同 畄 原 窓 英 会

副 副 会 슾 長 長 金 本 澤 雅仁 健 耿 和 春 (昭41年卒) (昭50年卒) 昭 昭 41年卒) 48年卒)

の奨学金を支給しています。(育英

九万六千円) (返還の義務は不要)

会会計より支出)支給人数は二十



多くの え」「学び」、 をあらた 前 ば 一さを感じなが える三条高 平 わらせていただきました。 成二 たきご活躍 方々がこの学舎で 8 前 + 7 七 強く感じました。 と発展し 社会へと大きく 年 校、 |度に百 こらこの L その て 17 してゆく 作業に 歴 ること 周 年を 教 史 0

して頂 礼申 たに ご多 し上げます け B 忙 ました皆 関 0 わらず、 時 期 に 様に 原 快 稿 八く寄稿 を依 心 より 頼

役 員

常磐同 対 して一人月額八千 本会では就学困難な在校生徒に 窓会奨学金につ 円 -(年 41 間

て